

新医学系指针对応「情報公開文書」フォーム

単施設研究用

機械学習による小児斜視手術における術後嘔吐のリスク因子解析

1. 研究の対象

2016年12月～2024年11月に当院で斜視手術を受けられた18歳未満の方

2. 研究目的・方法・研究期間

子供の斜視手術において術後の嘔吐は頻度の高い合併症の一つです。麻酔薬や手術の要因から術後の嘔吐に関連している因子を過去の研究データを用いて調べます。術後嘔吐に影響の強い因子についての知識を深めることで、各患児に合わせた麻酔管理の質を高めることにつながります。研究は上記期間の麻酔記録および診療録にすでに存在する情報をさかのぼって調べることで実施します。研究期間は、倫理委員会承認後5年間を予定しています。

方法

あいち小児保健医療総合センターの麻酔記録および電子カルテ記録から情報を集め、分析するので、特に治療薬を含めた介入はありません。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

斜視術後24時間以内の嘔吐および制吐薬使用の有無、手術日、米国麻酔科学会身体スコア(ASA-PS)、年齢、性別、体重、脳疾患の既往、21トリソミーの有無、術中使用した薬剤の種類と投与量、術中鎮痛薬の種類、術中総輸液量、手術時間、麻酔時間、手術の部位(片側、両側)、術中および術後制吐薬使用の有無、術中の脈拍数など。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

あいち小児保健医療総合センター

部署名 麻酔科 担当者名 小嶋 大樹

〒474-8710 愛知県大府市森岡町七丁目 426 番地

電話 0562-43-0500 (代表) FAX 0562-43-0513

研究責任者：小嶋 大樹

-----以上